

令和8年度 5月の補導活動

佐久市少年センター

1 街頭補導実施回数	11回
2 延べ従事補導委員数	54人
3 相談件数	0件
4 補導した少年数	0人
5 声かけ人数	218人



5月の活動日誌から

5月 1日 (金)

専門補導委員記

巡回経路 中込会館 → 中込駅 → 横町公園 → グリーンモール
→ サングリモ中込図書館 → 平賀新町公園 → 佐久総合運動公園

活動の様子

午前中の曇天から一転、午後はまぶしい陽射しとなりました。中込会館から駅周辺を巡回しました。横町公園には人はおりませんでした。グリーンモール西口で小学生の女子児童に会いました。待ち合わせのようです。ネットの使用方法を誤らないようにネットの使い方・危険性を記載したチラシを添えたポケットティッシュを手渡しました。手を振ると元気よく振り返ってくれました。サングリモ中込図書館を訪問すると入口で小学2年の女子児童がガラス越しに外を眺めていました。先ほどと同様にポケットティッシュを手渡すと館内に走っていき、一緒に来ていた母親に預けていました。母親に「チラシが添えられていますので、読んであげてください」と伝えると、「わかりました。ありがとうございます」と答えてくれました。館内に中高生の姿は見られませんでした。利用者は10人ほどいました。連休の予定を図書館職員に訪ねると、2日から6日までは開館しており、7日が休館となるようです。休みの期間に読書に勤しむのも良いかもしれません。小中学生にとっていよいよ始まるゴールデンウィーク、ケガなど無いよう、健やかに楽しい時間を過ごしてほしいと思っています。



5月 8日 (金)

1班 (S・K) 記

巡回経路 大型スーパー → 店内ゲームセンター他 → 佐久平駅とその周辺
→ ミレニアムパーク → 佐久平スケートパーク → 佐久平交流センター

活動の様子

平日の金曜日でしたが、私服の中高生が多い様に感じました。大型スーパー内のゲームセンターでは、小学生以下の子どもたちが保護者に付き添われて遊んでいました。数名の若者に声を掛け、SNSに関する注意喚起のチラシが入ったポケットティッシュを渡しまし

た。小海線のホームは、線路内を含めゴミ等の散乱も無くきれいに使われていました。電車を待つ私服の学生に声を掛け、ティッシュを渡しました。プラザ佐久のワークスペースでも、多くの若者が思い思いに過ごしていました。学生と思われる人たちに声を掛け、ティッシュを渡しました。浅間口の駐輪場付近で、駐車禁止看板の1枚が破損しているのを認めました。ガード下の不法駐輪は以前からの課題でしたが、ただ禁止するのではなく、スペースの有効活用や利便性を考慮した解決策が必要ではないかと個人的には思いました。交番裏の障がい者用トイレの動作確認などをして、ミレニアムパークへ向かいました。佐久平交流センター近傍では、中学生やバスケットに興じる若者が10名ほどいました。声かけをしながら、ティッシュを渡しました。皆さん、素直に受け取ってくれて気持ち良かったです。最後に市民交流ひろばに寄りましたが、壊れた小型自転車が放置されていて、撤去が必要かと思いました。以上、特に問題となる事案は認められず、巡回を終了しました。配ったティッシュは30数個に上りました。

5月11日(月)

9班(A・M)記

巡回経路 生涯学習センター → 野沢児童館 → 野沢多目的広場 → 城山公園

活動の様子

初夏を感じる中での巡回でした。生涯学習センターでは、1階のホールは小学生や中学生50人位が各々の集団で持参したゲーム機で遊び、高校生数名は友人と会話をしながら学習をしていました。2階の学習室は、高校生数名が静かに学習をしていました。野沢多目的広場エリア内に新規開館した野沢児童館では、小学生が屋内外で元気そうに遊んでいました。施設内のスタッフに利用者数を聞くと、本日は100名ほどが利用しているそうです。普段も同程度の児童が利用するそうです。巡回時には、ときどき保護者が迎えに来ていました。野沢多目的広場では、人工芝広場で主に中学生20名ほどがサッカーのボール練習などを、屋内の交流施設で主に小学生30名ほどがゲーム機で遊び、屋外のちびっこ広場などで小学生を中心に中学生や高校生も含めて80名ほどが分散して楽しんでいました。広い面積と複数施設のせいと全体の総人数の把握は困難でした。城山公園では、広い芝生エリアで中学生10数名が野球ごっこで遊んでいました。今回は全体として屋外は明るく暖かく開放的で、小・中・高生は帰宅を急ぐ様な雰囲気ではありませんでした。

5月13日(水)

16班(I・K)記

巡回経路 あいとぴあ → コンビニ → 田口児童館 → 青沼児童館
→ コスモホール臼田図書館

活動の様子

今年度初めての街頭補導活動が、夕立になり雨の中での活動となりました。田口のコンビニに伺い現状についての状況をお聞きしましたが、特別問題は発生していないという報告を受けました。店内で買い物をしていた佐久市内の高校2年生の生徒と会話する事が出来ました。田口児童館では1・2年生28名、3～6年生12名が、雨が降っていたこともあり室内で卓球などをして、元気よく過ごしていました。青沼児童館では、さやか星小10名と臼田小15名の児童が部屋でゲームをしたり、読書をしたりして元気に過ごしているようでした。児童館では現在出来るだけ、さやか星小と臼田小との交流を心がけてい

るため、問題は無く仲良く過ごしているとの報告を伺いました。臼田図書館では今月末に中間テストを控えている臼田中の女子生徒4名が真剣にテスト勉強に励んでいました。勉強中にお邪魔して会話をすることが出来ました。2年生と3年生の女子生徒と会話することが出来ました。中間テストを頑張るよう励まして帰りました。管理者に現状についてお聞きしましたが、特に問題は発生していないようです。今回の街頭補導活動では生徒にお会いして会話をすることができ、とても有意義な活動ができました。

5月15日（金）

2班（S・M）記

巡回経路 大型ゲームセンター → ネットカフェ → ゲームセンター
→ 曾根公園 → 仙祿湖公園 → 久保田公園 → パチンコ店
→ 近津南公園

活動の様子

立夏も過ぎましたが、本日は風もあり、過ごしやすい日でした。大型ゲームセンターから巡回しました。16時頃でしたが、ほとんどが大人で、子どもは5、6人ほどでした。親が、近くで子どもたちを見守っていました。次のネットカフェでは、店内を確認し、担当者に話を聞きました。特に問題は認められないということでした。また、同じ敷地内にあるゲームセンターには、子どもの姿はありませんでした。

曾根公園、仙祿湖公園、久保田公園には、人の姿は見られませんでした。パチンコ店では、エリアマネージャーに、未成年と思われる客への啓発と声がけをお願いしました。

最後は近津南公園でした。佐久平浅間小学校が近いためか10人ほどの子どもがいました。話を聞くと、一度帰宅した後に公園に来たとのことでした。遊んだり、宿題をしたりして楽しそうでしたが、早めに帰宅するよう声がけをしました。

本日も、問題なく巡回を終えることができました。



5月18日（月）

13班（K・H）記

巡回経路 中込会館 → 中込認定こども園 → 佐太夫町公園 → 水上公園
→ 橋場公園 → 成田公園

活動の様子

日中30℃を超える暑さとなった中、本年度最初の巡回でした。初めに、中込第一・第二保育園の統合によって、4月より新設された「中込認定こども園」を訪問しました。ちょうどお迎えの忙しい時間帯にも関わらず園長先生にお話を聞くことができました。話の中で、園の南側に位置する市が管理する駐輪場を利用する人たちの自転車の止め方のマナーが悪く、園児の散歩コースで通りたいが歩道が自転車であふさがっていて、一旦車道に出なければならないために、迂回ルートをとることが多いとのことでした。その後、駐輪場を確認すると駐輪場の周辺には、市内・市外の高校のシールが貼られた自転車が大量に止めてありました。小学生3人が帰宅の途中でしたが、駐輪場近くを歩くときに自転車を避けて車道へ出なければならず、後ろから来た車も小学生を避けながら通行していきました。「車に気を付けてね！」と声を掛けることしかできませんでした。

市が管理する駐輪場は屋根付きで立派ですが、「注意看板」だけではなく駐輪場利用の

マナーがより改善されるよう策を講じていかなければと感じました。

5月20日（水）

3班（S・T）記

巡回経路 浅間会館 → 同2階学習室 → 枇杷坂公園 → 岩村田駅
→ 若宮公園 → 一本柳公園

活動の様子

補導委員として、初めて補導日誌の記録係を務めました。集合場所の浅間会館では、2階学習室で学習中の高校生2名に、廊下で来室途中の高校生1名にそれぞれ言葉をかけました。室内の2人は、学校のテストに備え学習を、ほかの1人は、英語検定2級の試験を明日に控え、学習室を訪れたそうです。移動して岩村田駅では、待合室にいた中高生3名、屋外ベンチにいた高校生7、8名に、ネットトラブルやネット犯罪について注意喚起するチラシ入りのティッシュを手渡し、言葉をかわしました。次に、若宮公園へ行きました。公園はとても広く、小学生6、7名の3グループが、離れた場所で遊んでいました。母親に付き添われて遊ぶ女子児童もいました。それぞれのグループに言葉をかけ、SNSのチラシ入りティッシュを手渡ししながら、ネットトラブルやネット犯罪について話しました。家に持ち帰って家の人にも読んでもらうよう声かけをしました。最後に、一本柳公園に行きました。小学生2、3名の3グループが遊んでいました。それぞれのグループにも声をかけ、SNSのチラシ入りティッシュを手渡しました。

5月21日（木）

10班（S・E）記

巡回経路 東田公園 → 原公園 → 城山公園 → 成知公園
→ 野沢多目的広場 → 生涯学習センター

活動の様子

本日は朝から大雨でしたが、午後の巡回時間になると雨は止み、空が明るくなってきました。そこで、先に公園に行こうという話になり、東田公園、原公園、城山公園、成知公園と順に回りました。いずれの公園にも人影はなく、城山公園だけが年配の女性と青年の2人がおりました。話を伺うと、2人は親子であり、昨年、大阪から岩村田に引っ越してきたばかりで、デマンドワゴンさくっとを利用して自宅に戻るための時間調整をここでしているとのことでした。その後、公園を回ってから多目的広場に行くと、施設の運営責任者の方に対応していただきました。施設運営で問題が発生しているという話を伺い、今後の情報共有と、該当する学校に対する働きかけが必要なことを説明しました。



5月22日（金）

18班（M・Y）記

巡回経路 浅科支所 → 浅科図書館 → 浅科児童館

活動の様子

今年度、新たに専門補導委員となられた関谷さん、小倉さんと浅科支所で挨拶を交わした後、平日午後の浅科図書館を訪問しました。利用者は、調べ物をしている男性と、岩村

田方面から母親と来館していた小学生のみでした。小学生は「自分の関心のある分野の本が充実しているので、時々利用している」と話してくれました。

続いて浅科児童館を訪問しました。寒い日であったにもかかわらず、大勢の子どもたちがサッカーやゴム跳びなどの外遊びに歓声を上げ、活気に満ちていました。館長さんからは、子どもたちの様子や受け入れ態勢についてお話を伺いました。登録児童は全校児童の約65%に達しており、子どもたちにとって安全に活動できる場であると同時に、保護者にとっても安心して頼れる存在となっていることがうかがえました。また、必要に応じて年齢層ごとに活動場所を区切ったり、時間で交代したりするなど、個と集団の動きを丁寧に観察しながら見守っている様子も印象的でした。登下校の通学路以外で子どもたちの姿を見ることはまれですが、児童館だけはいつ訪れても子どもたちの歓声と弾けるような活気に満ちていて、大人にとっても気分が自然と「アガル」場所でした。

5月25日（月）

4班（K・M）記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパーゲームコーナー1
→ 大型スーパーゲームコーナー2 → フードコート

活動の様子

本日の街頭補導活動は、大型スーパーを起点として実施しました。市民交流ひろばでは、小中学生の姿を確認することはありませんでした。ミレニアムパークでは、5歳の男児が母親と補助輪を外した自転車に乗る練習をしていました。母親に聞くと、「昨日、補助輪なしに初めて挑戦したんです」とのことでしたが、男児は軽やかに転ぶことなくペダルを踏んでいました。隣のエリアでは、スケートボードを楽しむ小学生も見られました。佐久平駅では、小海線の乗り換え通路で電車を待つ高校生4人にネット犯罪について記載されたチラシ入りのティッシュを配りました。大型スーパーに戻ると、仲間同士でゲームを楽しむ高校生、フードコートを憩いの場、語りの場、そして、学習の場とする高校生が多く利用していました。こちらからの声かけにも素直に返事をしてくれました。思い思いに楽しくにこやかに過ごしている様子に爽やかささえ感じました。声をかけた生徒たちにチラシ入りのティッシュをネット使用方法について、「お互い、大人も子どもも関係なく気をつけよう」の言葉を添えて手渡しました。特に問題はない巡回となりました。



5月27日（水）

専門補導委員記

巡回経路 望月支所 → 望月図書館 → 望月宿公園 → 望月歴史民俗資料館
→ バスターミナル

活動の様子

本日は専門補導委員のみで巡回を行いました。前回の巡回が月曜日で休館日だったため訪問できなかった図書館と歴史民俗資料館を訪問しました。

図書館に行くと、ちょうど中学生の女の子2人組がやってきたので話をすると、親が迎えに来るまでここで宿題をやったり本を読んだりしていますと答えてくれました。携帯電

話は2人とも持っていないが周りの子たちは持ち始めているようでした。今後、携帯電話を持つようになったらトラブルに気を付けてねと、ネット被害防止のチラシ入りのティッシュを手渡しました。

歴史民俗資料館の手前にある望月宿公園に人影はありませんでした。先月は東屋のベンチ裏にタバコの吸い殻が捨てられていましたが今回はありませんでした。付近の様子を係の方に聞くと昔は施設の前を子どもが歩いていたが、今では歩いている子はいない、子どもがほとんどいない地域になってしまったと寂しそうでした。その後バスターミナルに行き、しばらくすると岩村田方面からのバスが到着し、ジャージ姿の高校生が6人ほど降りてきたので、闇バイトに関するチラシ入りのティッシュを手渡しました。手渡した高校生は全員スマホを持っていたので「チラシちゃんと読んでね」と話すと「はい」と明るく答えて帰って行きました。

5月の活動を終えて 専門補導委員 (S・Y 記)

5月といえば新緑のさわやかな季節ですが、学校では、ゴールデンウィーク明けから、登校を渋る子どもがぼつぼつ出始める時期でもあります。4月に新年度が始まり、子どもたちは心新たに学校生活をスタートしたはずなのに、少し張り切りすぎてエネルギー切れを起こしてしまうのでしょうか。もしかしたら、新しい人間関係の中で、心をすり減らしている子どもがいるかもしれません。

今月の巡回では、帰宅後に近所の公園で遊ぶ子どもたちの姿を、たくさん目にするがありました。とりわけ野沢の多目的広場やその周辺の施設では、100人を超す数の小、中、高校生が、元気よく遊びまわったり、スポーツや学習に取り組んだりする姿が見られました。ここには子どもたちのコミュニティーが形作られていて、それぞれのグループが、友だちと関わり合いながら過ごせる場所になっていると感じました。また、施設の関係者からは、ごみの放置など利用者のマナーの問題や遊び空間での子どもたちの安全管理の課題などを聞くこともありました。地域の公園や広場が、子どもたちにとって、楽しく安全に過ごせる場所になるよう、補導委員の皆様と一緒にこれからも見守ってまいりたいと思います。

先日の補導委員協議会総会後の研修会内容について、佐久市の子どもと保護者のメディアアンケート結果を佐久市ホームページに掲載しております。右記QRコードからご覧ください。

